

■ 講演討論会 「高層建築物における可燃性外装の燃えひろがりの危険性について考える」 開催予告 ■

公益社団法人 日本火災学会
学術委員会

近年、外装材に可燃性材料を用いた高層建築物において、外装材が延焼媒体となって火災拡大する事例が主に国外で多発しています。このような火災では、延焼媒体となる可燃性材料の種類、外装システムの仕様等により性状は異なるため、個々の火災事例における問題点を整理し、今後の対応策を検討することが重要となります。

本講演討論会では、2017年6月に発生したロンドンの高層住宅（グレンフェルタワー）火災等に関する情報分析を中心とし、問題点の整理、建築ファサード燃えひろがり試験法（JISA 1310）に基づいた再現実験の紹介等を行い、可燃性外装による急激な延焼拡大を伴う火災への対応策等について幅広く意見を伺い、今後の対策について討論します。

会員の方はもとより、消防関係者、建築設計・技術者、損害保険業界の方々などからも多数のご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。

—記—

主 題：「高層建築物における可燃性外装の燃えひろがりの危険性について考える」

参加費：1,500円（テキスト付）

申 込：当日受付

開催日：令和2年1月24日（金）

また、事前参加申込が可能となりましたので、是非ご利用ください。詳細は本会ホームページ（<http://www.jafse.org/>）をご確認ください。

13:00～16:30

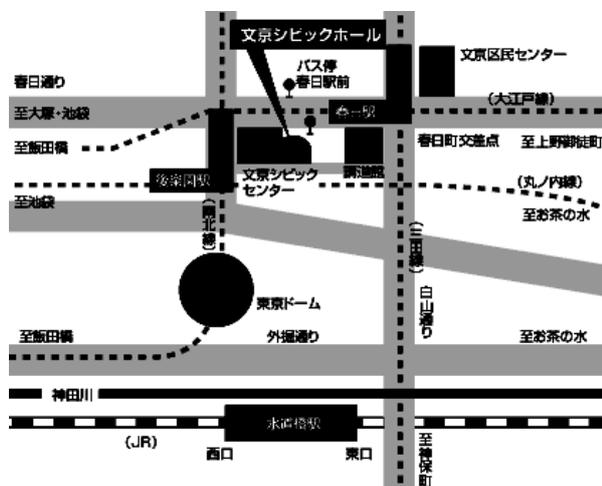
会 場：文京シビックセンター（小ホール）

〒112-8555 東京都文京区春日 1-16-21

http://www.city.bunkyo.lg.jp/sosiki_busyo_s_hisetsukanri_shisetsu_civic.html

交通アクセス：

- ・東京メトロ丸ノ内線・南北線：後楽園駅徒歩1分
- ・都営三田線・大江戸線：春日駅徒歩1分
- ・JR 総武線・中央線：水道橋駅徒歩8分



【プログラム】

開催挨拶 13:00～13:05 学術委員長 桑名 一徳

講 演 13:05～15:25 司会 鈴木 健

13:05～13:30

「グレンフェルタワー火災の概要と英国防火規制」
長谷 善博（三菱ケミカル）

13:30～13:55

「アジアの火災事例と現行の日本の基準の課題」
小林 恭一（東京理科大学）

13:55～14:20

「国内外の外装火災事例と外装火災試験方法」
安藤 達夫（東京大学）
(休憩 14:20～14:35)

14:35～15:00

「ISO 13785-2 大規模ファサード試験を活用した
研究事例紹介」 大宮 喜文（東京理科大学）

15:00～15:25

「JISA 1310 ファサード試験の制定と今後の課題」
野口 貴文（東京大学）

(休憩 15:25～15:40)

討 論 15:40～16:25

司会 吉岡 英樹

閉会挨拶 16:25～16:30 学術副委員長 鍵屋 浩司